

様式第2号（第5条関係）

平成27年12月7日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 佐藤則男

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成27年11月12日 ～ 平成27年11月14日まで
- 2 旅行先 東京
- 3 目的 財政問題特別講座Ⅱ
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成 27 年 11 月 12 日 14 : 00 ~ 16 : 30
視 察 先	東京八重洲通シヨットビジネスセンター
調査事項	自治体財政をめぐる課題
対 応 者	地方議員研究会 森本裕え (立命館大学)
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	生活保護と公共事業 栗山町でも生活保護の問題を良く耳にする。 近年の生活保護世帯の変化を見ても高齢者世帯の増加は、理解できるが、傷病世帯、母子世帯が横ばいなのに、対しその他の世帯の増加が気になるということですが、本当に働けないのか問題になるところである。 8年前と比べて完全失業率が下がっているのに、2.5倍になっている不思議だ。都市別にみると生活保護費の額が札幌市が941のに驚いた。生活保護費では、大阪市の309.056百万円に次いで札幌市が120.197百万円である。交付税の過不足も札幌市は、3.317百万円で第1位の大阪市24.078百万円程ではないが、第6位である。 また不正受給も増えており、自治体も防止に全力をあげている。特徴的な取り組みとして小野市、大阪市が有名である、公共事業は、その8割が地方である。 地方公共事業の基本的財政スキームであるが建設は国庫支出金と地方債・一般財源の組合せで維持管理補修は自治体の一般財源で、国の経費負担分は3.5~4割程度で地方自治体の果たしてきた役割はおおきいが公共施設等総合管理計画で

わかるように、資産台帳を作り非効率な資産を抜本的に見直して将来的に必要なものの補修経費を算出し無駄な維持コストをかけないように心掛けなければなりません。

日 時	平成27年 11月 13日 10:00 ~ 12:30
視 察 先	東京駅ハ重洲川通りアットビジネスセンター
調査事項	財政問題特別講座Ⅱ 地方財政制度と基本的な仕組みの解説
対 応 者	地方議員研究会 森裕之(立命館大学)
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	地方財政制度と基本的な仕組みの解説 予算の内容と意義・役割ということで予算・決算 の根本的な財政の仕組みを教わった。 公は民と違って決算より予算重視であること。 予算は、財政民主主義の根幹に位置する制度である 予算は①統計予算主義の原則②事前議決の原則 ③会計年度独立の原則④明瞭性の原則⑤単一予算 主義の原則五つの原則から成る。種類は①歳入歳出 予算があり「款」「項」「目」「節」に分類される②継続費 ③繰越明許費④債務負担行熟がある。決算書類は ①歳入歳出決算書②歳入歳出決算事項別明細書 ③実質収支に関する調書④財産に関する調書 ⑤監査委員の決算審査意見書がある。財政当局は 特定財源より一般財源を重視し、予算編成時の一番の 関心事である、その中で自主財源として地方税がある また、大きな一般財源として地方交付税があり財政調整 機能と財源保障機能がある。地方交付税には 普通交付税と特別交付税があり、普通交付税=基準財政 需要額-基準財政収入額である。ここで覚えておかないと 基準財政収入額地方団体の標準的な税収の75%+

地方財源と税額で基準財政需要額：各自治体が標準的な行政を行うために必要な経費のうち一般財源で賄うべき額であり頭にいれないといけない。

最後に国庫支出金。大きな役割としてナショナルミニムの確保であり $\frac{1}{2}$ が基本である。

いずれにしても早く財政の仕組みを修得しなければならぬ。

日 時	平成 27 年 11 月 13 日 14 : 00 ~ 16 : 30
視 察 先	東京八重洲通り アットヒッツ'ネスセンター
調査事項	財政指標と自治体財政の課題
対 応 者	地方議員研究会 森 裕 之 (立命館大学)
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	議員になって財政の修得が一番の課題であり そのことが良い信頼される議員と認められるための 登竜門であることは、言うまでもない。 自治体の財政は、一般会計、特別会計(普通会計に係る) 特別会計(公営事業会計に係る)一般事務組合、 土地開発公社など色々あり、それぞれが関連 しているのを初めて習うものにとって大変困難であります。 隣の夕張市が破綻して、いわゆる借金の 借はしをした、これは出納整理期間を利用し、 今めったに連結指標とかストック指標がないから 夕張ショックから財政健全化法ができ健全化4指標 が公表することになった。 実質赤字比率は普通会計までで連結実質赤字比率は、 特別会計・一部事務組合まで将来負担比率は 第三セクターまでストック指標であります。 夕張市は、特別会計や住宅供給公社や 第三セクターから破綻したことを考えると 健全化4表の理解し分析することは 重要と思った。

日 時	平成 27 年 11 月 14 日 9 : 30 ~ 11 : 30
視 察 先	東京調布市京王線国領駅北口コクティー調布市市民プラザあぐろす
調査事項	議員活動と議員としての心構
対 応 者	講師、大河巳渡子議員(6期目)
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	「自治の種をまく人」自らのユーザーは行政でも事業者でもない。市民だ」「私達の町のことは私達が決める」 いずれも心に響きました。「ネムと佐藤則男議員は同級生ね」と気軽に声をかけて頂いて感激しました。 財政の重要性も述べておられました。 栗山町議会議長の再従兄弟の公認会計士 鵜川正樹青山学院大学大学院特任教授の公会計の研究会に所属し財政の勉強をし、財政の視点からの政策論が大事と言っていたが、自分も早くそのようになりたいと思った。家計では、当たり前の身の丈にあった財政運営がおこなわれているが行政では行われていないこともあるので、そうならないように監視機能を発揮するように頑張りたい。 調布市では、従来議会からの監査委員1人を加えて2人だったが公認会計士を加えて3人にしたようです。 栗山町議会も政務活動費の監査を専門家にさせているが従来議長が言っている外部監査も必要かもしれないと思った。何れにしても地方議員にも優秀な議員がいると痛感し、井の中の蛙にならないように勉強したい。来年の1月24日の中央

大学駿河台記念館で行われる江藤先生、廣瀬先生
の講演会も日本の地方議会の最前線で活躍している
議員が沢山来られるので大いに刺激を受けたいと思う。